



# 家畜保健衛生所だより

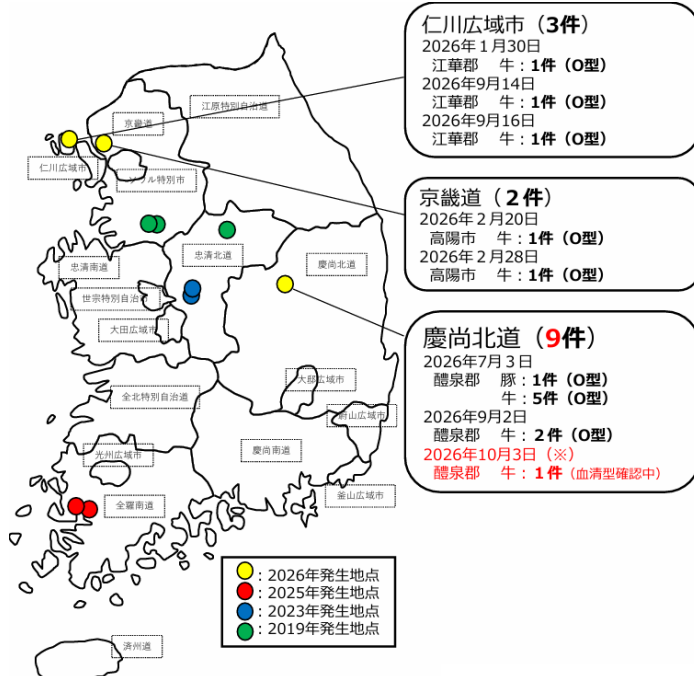
R8.10.8

## △韓国で口蹄疫が発生しました△

10月3日、韓国中部の慶尚北道の牛で、新たに口蹄疫が発生しました。2026年1月に確認されて以降、本年はこれまでに13件の発生が確認されています。

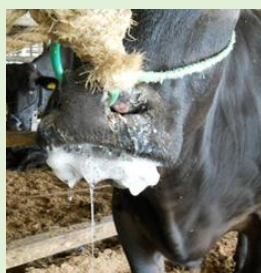
韓国は松山空港への直行便が就航しているため、特に中予地域では本病の侵入リスクが高い状況にあります。

このため、消毒の徹底等による衛生管理を強化し、家畜に異常が認められた場合は速やかに家保に連絡してください。



**ウシ、ブタ、ヤギ、シカ**などの偶蹄目動物に、このような症状を引き起こします。

- ・発熱や食欲不振、**泡状のよだれ**
- ・**口、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)**



## 発生予防対策を徹底しましょう

### ☑口蹄疫の発生国への渡航を控える

やむを得ず渡航する場合は、帰国後一定期間、農場や衛生管理区域への立ち入りを控えるなど、防疫対策を徹底してください。また、海外からの肉製品の持ち込みは法律で禁止されており、厳しい罰則規定があります。帰国の際は、畜産物を持ち込まないよう十分注意してください。

### ☑関係者以外の立入制限、農場に立ち入るすべての人・物の消毒

複数言語による立入禁止看板の設置などで、関係者以外の立入りや、不要物の持込みを防いでください。

### ☑消毒の徹底

口蹄疫ウイルスには、逆性石けんやアルコールは効果がありません。

**ヨウ素系、塩素系、アルデヒド系のものや消石灰**を使用しましょう。

中予家畜保健衛生所

TEL

089-990-1333

携帯

090-6282-6129 (夜間・休日)